

- すべてのデータベース操作のコストは Azure Cosmos DB によって正規化され、要求ユニット (RU) によって表されます。
- 1KB の項目をポイント読み取りする (つまり、ID とパーティション キーの値で 1 つの項目をフェッチする) コストは、1 要求ユニット (または 1 RU) です。
- その他のすべてのデータベース操作にも、同様に RU を使用してコストが割り当てられます。

- 複数のリージョンに分散したDBの場合：Cosmos コンテナ（またはデータベース）でプロビジョニングされた RU は、**Cosmos アカウントに関連付けられているすべてのリージョンでプロビジョニング**（利用）されます。

- 各操作で消費したRUの調べ方：データベース操作によって消費される RU の数を追跡するには、**応答ヘッダー**を調べます。

RUの割り当て

- **プロビジョニング スループット モード:**
  - アプリケーションの RU の数は秒単位でプロビジョニングします。いつでも RU の値を増やしたり減らしたりできます。
  - アカウント以下にDBを作成する際に、DBに対して、400～100,000の間で指定(100 RU 単位で増減可能)
- **自動スケーリング モード:**
  - ワークロードの可用性、待機時間、スループット、またはパフォーマンスに影響を与えずに、使用量に基づいてデータベースまたはコンテナのスループット (RU/秒) が自動的かつ瞬時にスケーリングされます。
  - **コンテナごとに、最大値を指定可能**
- **サーバーレス モード: (プレビュー段階)**
  - Azure Cosmos アカウントでリソースを作成するときに、**スループットをプロビジョニングする必要はありません**。請求期間が終了すると、データベース操作でを使用した要求ユニットの量に対して課金されます。**地理的分散（マルチリージョン）が使えない、コンテナあたり最大ストレージが50GBまでなど、機能に若干制限がある。**

## Azure Cosmos DB アカウントの作成 ...

 期間限定で、任意のリージョンでマルチリージョン書き込みを行う新しい Azure Cosmos DB アカウントを作成すると、アカウント用されます。\*

インスタンスの詳細

アカウント名 *	yamadacosomos
API * ①	コア (SQL)
場所 *	(Asia Pacific) 東日本
容量モード ①	<b>プロビジョニングされたスループット</b> サーバーレス (プレビュー) <a href="#">容量モードに関する詳細情報</a>

[Azure Cosmos DB におけるスループットとパフォーマンスの通貨としての要求ユニット | Microsoft Docs](#)

[Azure Cosmos DB でプロビジョニングされたスループットとサーバーレスのどちらかを選択する方法 | Microsoft Docs](#)

# プロビジョニングスループットモードでのスループットの割り当て

## • データベース

- Azure Cosmos データベースでスループットをプロビジョニングすると、スループットはデータベースのすべてのコンテナ (共有データベース コンテナと呼ばれます) で共有されます。

## • コンテナ

- Azure Cosmos コンテナに対してプロビジョニングされたスループットは、そのコンテナ専用に予約されます。コンテナは、常にプロビジョニング済みスループットを受け取ります。
- コンテナに対してプロビジョニングされたスループットは、物理パーティション間に均等に分散されます。
- 論理パーティションで実行されているワークロードの消費量が、基になる物理パーティションに割り当てられているスループットより多い場合、ユーザーの操作がレート制限される可能性があります。

## New Database



The free tier discount of 400 RU/s has already been applied to a database or container in this account. Billing will apply to this database after it is created.

[Learn more](#)

\* Database id ⓘ

Type a new database id



Provision throughput ⓘ

\* Throughput (400 - 100,000 RU/s) ⓘ

Estimate your required throughput with [capacity calculator](#)

400

## Add Container



Provision dedicated throughput for this container ⓘ

\* Throughput (400 - 100,000 RU/s) ⓘ

☐ Autoscale ☒ Manual

Estimate your required throughput with [capacity calculator](#)

400

Cosmos DBアカウント1

容量モード:**プロビジョニングされたスループット**

データベース1  
スループット指定：なし

コンテナー1  
オートスケール  
Max: 4000 RU

コンテナー2  
マニュアル  
RU: 400

RUコスト：  
400 RU～

Cosmos DBアカウント2

容量モード:**プロビジョニングされたスループット**

データベース1  
スループット指定：400 RU

コンテナー1  
オートスケール  
Max: 4000 RU

コンテナー2  
マニュアル  
RU: 400

RUコスト：  
800 RU～

Cosmos DBアカウント3

容量モード:**サーバーレス**

データベース1  
スループット指定：できない

コンテナー1  
スループット指定：  
できない

コンテナー2  
スループット指定：  
できない

RUコスト：  
0 RU～